

みつぎ便り

第210号 3月号 令和6年3月1日発行 http://itbs-ecopo.jp/environsurvey_report

板橋区役所南部土木サービスセンターの花づくりグループとエコポリスセンターのかんきょう観察員地域自主活動グループに所属しているボランティア団体「見次の会」です



キンセンカ

ポート小屋側の花壇に一際鮮やかに咲く黄色い花がキンセンカです。キク科の植物で別名はカレンデュラまたはポットマリーゴールドと言いますが、マリーゴールドとは全く別属の植物です。

原産地は地中海沿岸で北アメリカや中央アメリカ、南ヨーロッパなどで栽培されています。公園では春咲き一年草として扱いますが、宿根草タイプは冬を超すので「冬知らず」の名で市場に出回っています。日本では観賞用に人気があり、その花色

と花の形が盃のようであることから金盞花と名付けられました。

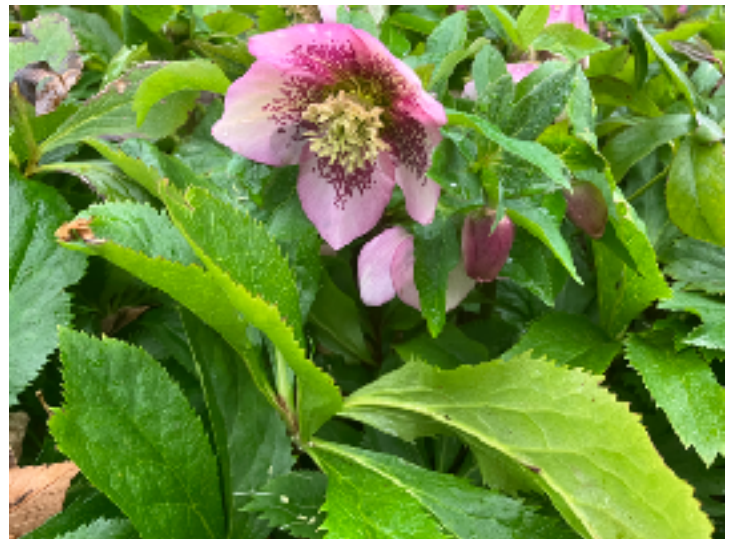
優れもので、油を抽出したり、着色料としても使用されます。丈夫で育てやすく、花期が長い点も選ばれる理由です。花言葉は慈愛、静かな想い、別れの悲しみです。(千)

クリスマスローズ

ポート小屋の北側の花壇にクリスマスローズが白や赤の、ややうつむいた花を咲かせています。例年なら十二月のはじめには十株ほどが花を咲かせますが、今年は秋の暑さのためか、開花が遅れているようです。

原産地はヨーロッパで、日本には明治時代初期に渡来しました。クリスマスローズは耐寒性が強く、花の少ない冬の庭に彩りを添える貴重な植物です。十二月から二月頃に開花し、花がまるでビロードのようなどころから、ローズと言う名前が付いています。

実はバラの仲間ではなくキンポウゲの仲間です。花弁に見える部分は顎で花弁は退化して蜜を出す部分だけになっています。そのため花期が長く冬の間ずっと花を楽しめるのも魅力の一つです。



クリスマスローズという名前はクリスマス期に咲くことに由来し、イエス・キリストが誕生したときにたぐさんの羊飼いがお祝いを持つて祝福に駆けつけました。しかし、貧しい少女マデロンには贈り物が何もなく、花を捧げようと思っても雪の野に花など無く、思わず涙が雪の上にこぼれ落ちてしまいました。すると天使が舞い降りてきて、その雪の下に花が咲いているのを示し、少女はその花を摘んで聖母マリアとクリスマスに捧げたとのことです。(薫)